

TOUKAI-HOKURIKU

2018.January

東海北陸

Branch Report Vol.68



ささしまライブ24

コストがわかれれば 建築が見える！



公益社団法人 日本建築積算協会 東海北陸支部

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ) from Toukai-hokuriku Branch
<http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

支部長あいさつ 新年のご挨拶	支部長 硫谷 智彦	1
平成 30 年度支部定時総会及び懇親会開催のお知らせ		2
平成 30 年建築八団体新年互礼会		事業計画委員会 委員長 硫谷 将紀 3・4
会員委員会だより	会員委員会 委員長 中川 英人	5
講習委員会だより	講習委員会 委員長 勝野 徹	5
教育委員会だより	教育委員会 委員長 藤曲 充信	6
資格制度委員会報告	資格制度委員会 委員長 古川 元	7
設計審査委員会だより	設計審査委員会 委員長 伊藤 健蔵	8
データベース委員会だより	データベース委員会 委員長 加藤 一也	9
ホームページ委員会だより	ホームページ委員会 委員 小中 利文	9
地域委員会 平成 29 年度北陸支所活動報告	北陸支所長 高島 義昭	10
地域委員会 静岡だより	(株)アイピーエス 長山 充裕	11
地域委員会 岐阜だより	地域委員会 委員長 加藤 一也	11
地域委員会岐阜第 1 回研修会	安田設計 安田 光利	12
第 1 回コスト管理士 意見交換会	コスト管理士ワーキンググループ リーダー 長谷川 健	13
質疑改善ワーキンググループの活動	質疑改善ワーキンググループ リーダー 渡邊 國雄	14
「積女 ASSL とうかい開催の報告」	会員委員会 委員長 中川 英人	15
「ASSL とうかい」に参加して	(株)二葉積算 名古屋支社 竹内あさみ	16
積女 ASSL に参加して	株式会社アイピーエス 積算部 大石 彩乃	16
平成 29 年末会員交流会	広報委員会	17
日食顛末記	(株)青島設計 鵜飼 洋行	18~20
還暦おやじのバイク一人旅	建築コストサポート 伊藤 健蔵	20・21
2018 年 謹賀新年 新年の御挨拶		22~24
JAQS 一般社団法人 日本建築積算事務所協会		26
株式会社 大成出版社		27
TOMO データサービス株式会社		28
編集後記		29
協栄産業株式会社		30

新年ご挨拶



(公社)日本建築積算協会
東海北陸支部

支部長 研谷 智彦

(株)研谷建築積算事務所

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は支部長一年目という事で何をしたと感じる間もなく過ぎてしまったように思います、各常置委員会、北陸支所、地域委員会、及びワーキンググループの役員・委員の方々に助けられた事を感謝しお礼申し上げます。

その中でも北陸支所の活動は目覚ましく、各講習会で名古屋開催の同一講習会では名古屋を上回る出席者もあり、官公庁及び建築他団体との交流も活発に行ってています。

又、新たに立ち上げたワーキンググループ（以降WG）も各グループ長の下で確実に成果をあげています。その途中経過を簡単に報告いたします。

*質疑改善ワーキンググループ

昨年六月より毎月開催で3WGの中で最も活発なWGです。

大変忙しい委員9名の構成で毎回ほぼ全員が出席、この問題に真剣に取り組んでいます。

質疑改善[現状把握]アンケートを支部役員の会社二十数社にお願いし54件の回答を頂き分析を行い、結果はホームページ及び支部報で公表する。

質疑応答を例えばA B Cとランク付をしてAランクはこれが解からないと拾いが出来ないので大至急回答がほしいもの

(間仕切の仕様等)、Cランクは単純な図面上での食い違い等、Cランクの質疑は丁寧

語での質疑文は使わずに表形式の質疑書を積算協会で作成する。そしてBランクはそのいずれでもない質疑とする。この叩き台を今年度中にまとめ、来年度から当協会の他支部、愛知県建築八団体及び建設業協会等に提案し連携して問題点の解決策を考えたい。但しこの報告は決定事項ではなく途中経過です。

*建築コスト管理士活用ワーキンググループ

昨年11月に建築コスト管理士意見交換会を名古屋で開催しました。

静岡県・三重県の遠方からの出席者を含め17名で少しアルコールも入り活発な意見交換をしました。今年はこの意見交換会を北陸で開催出来ればと思います。

今回は年配者を中心とした会でしたが、次回は30～40代のコスト管理士の意見を交換したいと思います。

*賛助会員増強ワーキンググループ

賛助会員の増強目標を100社達成と大見得を切ってまだ成果は見えていませんが、賛助会員にとって魅力ある特典とは何かをWGで考えており、来年度から役員の皆様が勧誘し易く、企業が賛同して頂けるような案を用意して行動を起こします。

又、今年の新たな試みとして会員の皆様に出来る事は何か？公益社団法人として一般の方々に協会が出来る事は何か？こんな事に取り組みたいと思います。

新年のご挨拶というより活動報告になってしましましたが、六周り目の年男になる今年はいつもにも増しても頑張ってみます。

ご支援よろしくお願ひ致します。

平成 30 年 1 月吉日

(公社) 日本建築積算協会
東海北陸支部正会員 各位

(公社) 日本建築積算協会東海北陸支部
支部長 砂谷 智彦

平成 30 年度支部定時総会及び懇親会開催のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当支部事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記定時総会並びに懇親会を下記の通り開催予定でございますのでよろしくお願い申し上げます。
お忙しいとは存じますが、出来るだけ多くの会員皆様方にご出席頂きたく早々とご案内申し上げる次第です。

謹白

記

《定時総会》

1. 日 時：平成 30 年 4 月 20 日（金） 17 時より

2. 場 所：中日パレス

名古屋市中区栄四丁目 1 番 1 号 中日ビル 5 階

TEL (052) 261-8851

地下鉄・東山線又は名城線「栄駅」下車 12 番出口すぐ

3. 議案

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算及び監査報告承認の件

4. 報告事項

1. 平成 30 年度事業計画の件

2. 平成 30 年度収支予算の件

《懇親会》

1. 日 時：平成 30 年 4 月 20 日（金） 18 時より

2. ところ：中日パレス

名古屋市中区栄四丁目 1 番 1 号 中日ビル 5 階

TEL (052) 261-8851

地下鉄・東山線又は名城線「栄駅」下車 12 番出口すぐ

3. 会 費 6,000 円

平成30年 建築八団体新年互礼会

事業計画委員会
委員長 砂谷 将紀

平成30年1月5日 名古屋国際ホテルにて、建築八団体による「平成30年新年互例会」が行われました。



今回は当(公社)日本建築積算協会東海北陸支部が幹事で、川辺副支部長からの開会の言葉で始まりました。砂谷支部長からの主催代表挨拶では、今期より発足されたワーキンググループの一つでもある「質疑応答」に対する問題提起を年頭に発信し、「働き方改革」が叫ばれるなか無駄を省く為に「質疑応答」を考え直そうと、今後積算協会東海北陸支部にてある程度まとめあげ、全国の積算協会や各団体での協力を得ながら進めていきたいとの積算協会活動報告を兼ねた挨拶となりました。目の前でその挨拶を聞いていた河村市長が「積算とは何ぞや?」と側近に聞いていたのが印象的で、まだまだ積算の認知度を上げていかねばと感じました。



来賓挨拶として、名古屋市長 河村 たかし氏・愛知県知事 大村 秀章氏・国土交通省中部地方整備局建設部住宅調整官 都築 克己氏・自由民主党副幹事長 衆議院議員 鈴木 淳司氏にお話を頂きました。

河村市長からは、名古屋の税金上納率が全国で一位、名古屋市職員の給料も下げ、減税により名古屋市民に還元しているのに誰も褒めてくれ~せん! 酒飲まなやっとれん! と今年も息巻いてお話しをしておられましたが、名古屋の成長率は5大都市で一番とのことで、名古屋はまだまだ元気で、名古屋城木造化も踏まえてもっと名古屋を盛り上げていきたいとお話いただきました。

六種 平成30年新年互礼会

開会式・日本建築家協会東海支部愛知地域会・日本建築学会
・日本建築設備技術者会中部支部・日本建築積算協会東海北陸支部・愛知県設備設



大村知事からは、新設住宅着工戸数が全国では減っている傾向だが愛知県は増えており、またトヨタ自動車のテストコース開発も進んでいくとのことで、企業の投資が建築に広がっていくとの話をされていました。都築住宅調整官からは住宅による予算も計上しており、新築・リフォームに対する支援も取り組んでいくとのことでした。鈴木衆議院議員からは「働き方改革」の推進や中小企業雇用にも力を入れて、大企業のみならず中小企業も含めて良くなるように活動していくとのことでした。



表彰者披露では、
(公社) 愛知建築士会 副会長 柳沢 講次氏
(公社) 愛知建築士会 副会長 山田 正博氏
(公社) 愛知建築士事務所協会 副会長 安藤 春久氏が国土交通大臣表彰受賞として紹介されました。

その後懇談となり、今年の余興は大日本土木の松下さん率いる「ザ・シニアーズ」の生バンドによる60～70年代のオールディーズが演奏されました。当日16時頃からセッティングしてリハーサルまで行っていただき、会場を大いに盛り上げて頂けたのではと思います。



また、抽選会では主催者側だったにも関わらず、大きな成果も得ることが出来ず、残念な結果となりました。



今回は8年に一度の運営側となり、準備から設営まで道家事務局長や川辺副支部長にご尽力頂き、誠にありがとうございました。8年後もどうぞよろしくお願ひ致します。当日の運営もスケジュール通りに事が進み、特に大きな混乱も無く無事に開催できたことで、年は始まったばかりですが1年を終えた気分です。



会員委員会だより

会員委員会

委員長 中川 英人

会員委員会としてはまだまだ会員の皆様に対する有益な活動、提供が出来ていない状況で申し訳なく思っております。建築積算士合格者を対象として、入会促進のためのキャンペーンの案内や 女子会「積女 ASSAL」開催の交流会等のイベントを引き続き展開し、幅広い分野や第一線で活躍されている立場の女性が連携できる仕組みを目指していく事を試みていますが、より盛り上げていくにはどうすればよいかを考えていきたいと思います。そもそも、積算という行為の源はどこかというと、プロジェクトのコスト管理にあることは言うまでもありません。実はこのコスト管理業務をあらゆる場面で要望されることが日々多くなってきており、私ごとでも一年を通して、建設コストに関わるマネジメント業務を中心とした業務形態となっているのが現実です。これは積算事務所ゆえの継続的なコスト業務で培われた経験と、膨大なデータベースがより確実性を伴った予測を可能にすることで、官民間わず直接発注者より依頼を受けることを可能にしているといえます。やりがいは好きになれるし、好きになればどんどん頑張れる。"惚れて通えば千里も一里"、目指す方向が見えれば積算士、コスト管理士の取得、そして会員となることであらゆる領域で活躍する人との情報交換が可能になり、しいては自身のコスト技術者として成長につながっていきます。現在、公共建築の大型プロジェクトでも施工会社と直接、設計施工方式、ECI方式で発注契約するケースが増えてきていますがその中、特にコストの透明性を担保することもあり、CMやPMを主体業務とした企業も同時に契約するケースが多くなっています。私たち資格を持つものは数量の専門家、コストの専門家であり、必ず需要があり、活躍の場があります。その橋渡しは協会のペリカン委員、会員委員ではないかと考えています。

講習委員会だより

講習委員会

委員長 勝野 徹

明けましておめでとうございます。希望ある新年にしましょう。昨年4月から講習委員長として活動してきましたが、所感を述べたいと思います。

■【講習会の分かりやすい教材について】

積算協会の講習会は新しいものの考え方の講習ではなく、建築技術者として不足がちな「積算の基本講習会」という位置づけかと思います。少し地味な部分があります。特に「数量拾いの実技講習会、積算士実技研修会」は細かい数値の説明が出てきます。講師が説明してもどこまで理解されているか不安な面があります。講師のスキルによっても説明不足が生じることもあります。

「そのことに対して、わかりやすく説明できる教材がないか?作成できないかと感じています。」以前にも述べましたが、「数量拾いのビジュアル化・教材の作成」は必要なことと思っています。積算協会本部では、2次試験に向けたパワーポイント教材の作成をすると聞いています。期待しているところです。

■【解体・撤去工事コストの研究について】

平成28年6月1日より建設業法が改正され建設業許可の業種区分として「解体工事業」が新設されました(以前は「とび・土工工事業」)。解体工事については建築副産物・産業廃棄物・建設リサイクル法・建設発生土の扱い・アスベスト関連法等、関連が難しい法体制であり、法令はたびたび改訂されています。その中で刊行物の解体単価については、法体制に沿った単価設定ができているのか疑問を感じています。また、処分費については公共処分場の単価しか掲載がない状況です。

解体工事業の新設もされたことなので、解体工事のコスト(単価)についての研究が進められることを期待します。

教育委員会だより

教育委員会
委員長 藤曲 充信

新年明けましておめでとうございます。近頃は雨が降る度に寒くなり、朝は寝床から出るか出ないかで、心の格闘があるのは私だけでしょうか?年なのか目は覚めるのですが、中々気持ちの切替えが出来ません。先日、久々に風邪を引いてしまいました。昔なら一日で治りましたが、最近は完治するのに三日程度は必要です。皆さんは、インフルエンザの予防接種は済ませましたか?この記事が掲載されるのは来年ですから、(平成29年11月、執筆中です)もう済ませていると思いますが、以前勤めていた会社でインフルエンザが大流行し、社員が次から次へと倒れ非常に苦労しました。それからは、会社内で強制的に毎年11月頃予防接種受けています。転ばぬ先の杖、皆様もお気お付け下さい。

当協会本部にて、インターンシップ受入れ企業の紹介名簿を作成して頂いた事もあり、遅くなりましたが昨年11月に学校訪問をして参りました。

学校側としても大変有難いと称賛して頂きました。当協会としても毎年継続するべき活動と考えます。また、建築積算の重要性や広報活動、建築積算士資格の認知度の向上を目指すためにも重要な活動だと思います。只、工業高校の生徒さんは、やはり県外企業への就職活動は中々厳しいものがあると思います。来年の教育委員会の担当は建設業協会や設計事務所協会などにもご協力を願いし、各地域のゼネコン・設計事務所さらには積算事務所と、選択肢を増やす試みをされたら如何ですか。ご一考願います。

学校訪問時、先生方より様々なご意見を頂きました。地域によっては、建築積算の授業を受けて建築積算士補を取得しても、就職先の企業から積算に関する応募が無く、大変ご苦労されているとも伺いました。

東海北陸支部では、積算事務所からの受入れ企

業が多かったのですが、設計事務所や建設会社からの受入れ企業があまりなくて残念でした。もう少し、設計事務所や建設会社のコスト部門や積算部門からの応募を増やす事、建築積算士補や建築積算士、そして建築コスト管理士の資格の認知度向上に繋がるのではないかと考えます。

認定校の増校活動に於いて、今年の2月中旬に開催した講師交流会で、岐阜県の工業高校の先生方より、建築積算士補取得に向けた建築積算授業を、地域での認定校として扱えないかとご提案を受け、協会本部と検討・調整してまいりましたが、学校による認定校の申請が欠かせないと見解でした。従いまして、対応策としては地域の学校で合同による申請又は代表校による申請なら受付けが可能との事でした。今現在、その主旨をご説明し、岐阜県の工業高校内で検討・調整して頂けるようになりました。今年度中にある程度の方向性が決まるのではないかと期待しております。

建築積算の講師不足解消による講師養成講座の開催について、私の諸事情により開催できておりません。学校関係者の皆様には大変なご迷惑をお掛けし、また期待を裏切りました事、誠に申し訳ございませんでした。教育委員会としましては、来年度には必ず開催する様、計画を立案したいと思っておりますので、今しばらくのご猶予をお与え下さい。

話は変わりますが、最近の建築積算業界の状況に於いて、各地域でのバラツキはありますが、積算物件数が過剰気味で積算事務所を探すのに苦慮している、という話をよく聞きます。何時まで続くか分かりませんが、ご依頼担当者は、早めの対応をされた方がよろしいかと思われます・・・。

資格制度委員会報告

資格制度委員会
委員長 古川 元

新年あけましておめでとうございます。平成29年度の建築積算士一次試験・建築コスト管理士試験・建築積算士更新講習が実施されました。

□建築積算士一次試験

名古屋会場 10月22日 名古屋栄ビルディング
受験者 42名 合格者 22名

□建築コスト管理士試験

名古屋会場 10月22日 昭和ビル
受験者 9名 合格者 8名
金沢会場 10月22日 勤労福祉文化会館
受験者 2名 合格者 2名

□建築積算士更新講習

インターネット・Eラーニング
受講者 292名

DVD・Eラーニング
受講者 128名
会場受講DVD・Eラーニング
名古屋会場 受講者 9名
金沢会場 受講者 2名

建築積算士一次試験の合格率は52%、全国の合格者227名、合格率 61%となっております。
建築コスト管理士試験は91%、全国の合格者145名、合格率 74%でした。

□建築積算士二次試験 実施予定

名古屋会場 1月28日 昭和ビル
受験者 74名
金沢会場 1月28日 勤労福祉文化会館
受験者 18名

平成25年度に建築コスト管理士資格を取得された方は平成30年3月までにCPD年間単位数16単位、5年間で80単位が必要となります。下記の単位取得例をご参照の上、規定単位数を取得されますようご案内申し上げます。

1 参加学習型

A 現場見学会への参加 1時間 : 1単位

2 自己学習型

A 協会会誌「建築と積算」掲載のCPD認定記事による学習 1時間 / 記事
1時間 : 1単位
年間上限単位 10単位

B その他団体等の会誌・機関紙の購読

1時間 / 記事
1時間 : 1単位
年間上限単位 4単位

C 専門図書による自己研修 2時間 / 冊
1時間 : 1単位
年間上限単位 12単位

協会ホームページの別表 BSIJ-CPD の分類と単位をご参照下さい。

建築積算士取得後20年を超える方、1級建築士取得後25年を超える方は年間6単位、5年間30単位緩和する措置が可能です。取得単位数は5年間で50単位となります。

2月下旬ごろCPD単位取得説明会を開催致します。詳しくは支部事務局まで問い合わせ下さい。

設計審査委員会だより

設計審査委員会

委員長 伊藤 健蔵

当協会では、第三者評定事業が3事業の一つになっています。しかし対外的にも協会内部でもまだまだ浸透していないのが実情です。東海北陸支部では設計審査委員会となっていますが、本部では評価評定委員会の一翼を担っており、今期活動方針にも周知活動に重点をおいています。その一環としてホームページの充実を図るべくつぎのような内容を掲載予定です。

(以下掲載予定)

発注者の皆様へ

こんな悩み、困り事はありませんか?

- ・建築工事の入札で何回も不調になるのはなぜか、その原因は。
- ・数量公開をするにあたり、設計図書をもとにした予算書が妥当か検証したい。
- ・施工業者の見積価格及び数量の妥当性を検証してほしい。
- ・建築設計についてのノウハウはあるが、積算については自信がないのでどこかにアドバイスをもらいたい。等々

公益社団法人日本建築積算協会は、第三者性の高い公益法人の社会的使命とし、積算及びコストに関する諸問題に対し、相談及び第三者評定を受け付けております。

まずは、お気軽にお問合せください。

主な相談内容

1. 建築数量の算出あるいは評価
 - ・工事費設計書（予算書）の妥当性検証
 - ・施工者見積書の項目・数量の妥当性検証
2. 建設コストの評価
 - ・公共施設工事費設計書の金額妥当性検証

- ・PFIによる建物取得価格の妥当性検証
- ・施工者見積書価格の妥当性検証
- ・設計競技（コンペ）・プロポーザルにおけるコストの評価
- 3. 見積依頼、入札等の手続きに関する助言、支援
 - ・入札契約方式に関する助言・支援
 - ・プロジェクトの進め方に関する助言・支援
 - ・入札不調案件についての実勢価格検証
- 4. 建築生産過程におけるコスト管理に関する助言・支援
 - ・公共工事等における発注者コスト管理支援
 - ・市街地再開発における発注者コスト管理支援
 - ・プロジェクトにおけるコスト管理システムに関する助言・支援
- 5. その他、建築プロジェクトに関する諸問題に関する助言・支援
 - ・設計図書についての内容確認（レビュー）
 - ・各種業務の依頼内容・依頼先に関する相談



データベース委員会だより

データベース委員会

委員長 加藤 一也

平成29年度データベース委員会(今後はDB委員会と表示する)は、3回(6月、9月、2月)開催します。活動内容としては『物価版に掲載されていない単価表の方向性について』建設物価調査会様とDB委員会で作成したアンケートを基に、知らないうちに掲載が無くなった項目や、今後掲載して欲しい単価、特集を組んで欲しい工法及び材料についての要望をお願いしました。

直ぐは無理だが、前向きに対処して頂くとの回答をいただきました。

この文面にてご協力いただいた建設物価調査会様には深くお礼申しあげます。

また、岩田副委員長の66号掲載の『コストデータ表』の活用、67号掲載の続『コストデータ表』の活用については会員の皆様方には、かなり興味を持っていただけた?と思っています。

平成29年度のDB委員会の総括として、平成30年度活動方針(案)を下記に掲げます。

①『将来解体時建設副産物のデータ化』

平成25年度で休止となっているが、東京オリンピックの開催及びその事業に伴って行われる周辺計画整備、これから起こりうる災害に対して25年度以降の建築物(免震建築物、耐震建築物)の用途別の集計を行い会員の方々に興味を持っていただけるようにする。

②『ここが知りたい積算勉強会のQ&A』

『鉄骨足場の積算(仮設治具の紹介及び数量算出方法)』講習委員会と協力してまとめる。

①については会員の皆様からの多くの情報を頂き、それを基に集計し掲載したいと思います。
使い方の説明は支部報に掲載したいと思います。

以上2項目に絞り会員の皆様方のそれぞれの立場から貴重な意見要望をいただき、さらに充実したDB委員会の構築を目指したいと考えております。

ホームページ委員会だより

ホームページ委員会

委員 小中 利文

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

皆さん積算ソフトはお使いですか?私が社会人になったばかりの頃は手書きの計算書に電卓で計算、検算を行っていました。今では数量に関する検算という作業がほとんど無くなつたのではないかと思います。以前はとても時間が掛りミスや変更などがあった場合の修正にも一苦労ですが、苦労があった分、数量を追っていくという点ではかなり身になったと思っています。インターンシップや新入社員へ指導の際には、ソフトは使えるけど積算は分からぬなんて事にならない様、手拾いで作業の流れや数量の仕組みを、電算を使用して時間が短縮される等のメリットやデータを使うまでのデメリットなど両方を使って身を持って感じて貰える様にしています。

電算化が進み、積算に限らず設計から施工までのスピードが速くなり、積算に与えられる時間もかなり短くなっています。

正確に!時間は短く!

新年新たな気持ちで作業工程の見直しやソフトの取扱説明書を今一度読み直そうと思います。

ホームページ左下に鍵マークの付いた会員サービスボタンが御座います。クリック後、パスワードをご入力頂ければサービスページを閲覧する事が出来ます。(パスワードをお忘れの方は事務局までお問い合わせお願ひ致します)会員サービス内では主に各委員会で行われた委員会議事録や各種会員向けの催し物のお知らせを掲載しております、是非活用して頂ければと思います。

平成29年度北陸支所活動報告

北陸支所長
高島 義昭

平成 29 年

- 4月 15 日(土)
北陸支所 打合せ
金沢地区での会場の予約 募集計画(4～5月
にホームページ等)
富山地区での7月講習会の打合せ 会場及び日
時等、支部より講師の調達
富山地区打合せ 3/16,4/24,5/25,7/24,8/22,
10/17,12/15 以上 7回(内容:講習会や会員増員
について)
6月 10 日(土) 金沢地区での講習内容について
の打合せ
6月 17 日(土) 初めての建築積算(概要、構造
・意匠、諸経費) 金沢市ものづくり会館 13人
7月 15 日(土) 初めての建築積算(土工、躯体)
金沢市ものづくり会館 14人
7月 29 日(土) 建築改修工事の積算(仮設、防
水改修、外壁改修) 富山県教育文化会館 37人
9月 16 日(土) 初めての建築積算(鉄骨、仕上)
金沢市ものづくり会館 13人
10月 21 日(土) 初めての建築積算(耐震、改修)
金沢市ものづくり会館 7人
10月 22 日(日) 建築コスト管理士試験(2名受験)
11月 4 日(土) 積算士実技講習会(躯体) 金
沢市ものづくり会館 7人
11月 17 日(金) 建築修工事の積算2(建具・
内装・耐震・環境配慮改修) 富山県教育文化
会館 34人
11月 28 日(火) 石川県建築士事務所協会 創立
40周年記念式典・記念祝賀会 北陸支所長出席
12月 9 日(土) 積算士実技講習会(鉄骨・仕上)

金沢市ものづくり会館 7人

- 12月 15 日(金) 積算士実技研修会(基本ル
ル習得、2次試験経費問題) 富山県教育文化
会館 21人
12月 16 日(土) 積算士実技講習会(躯体・仕上)
金沢市ものづくり会館 7人

平成 30 年

- 1月 9 日(火) 石川県 7団体主催 新年互礼会
1月 12 日(金) 積算士実技研修会(構造・鉄骨・
仕上) 富山県教育文化会館
1月 13 日(土) 積算士実技講習会(模擬問題・
文章作成) 金沢市ものづくり会館
1月 28 日(日) 建築積算士二次試験(18名受験)
同 日 H29年度活動報告 及 H30年度活
動計画、新年会

平成 29 年 11 月 21 日現在会員数

北陸支所正会員 99名(石川県 55名 富山県
28名 福井県 16名)
今年度新たに正会員になられた方 富山地区 2
名 石川地区 8名
(東海北陸支部 正会員 408名 賛助会員
10名)

本年度は、多くの会員及びスタッフの皆さん
の力で活発な活動が出来ました。
来年度もよろしくお願いします。

静岡だより

(社内現場見学)

(株)アイピース 長山 充裕

あと少しで2017年も終わりとなります。皆さんにはいかがお過ごしでしょうか。私は最近風邪気味ですが、体調管理はしっかりしたいと思います。

さて、積算事務所の皆さんには図面に記載のある内容以外で、積算する上で必要な材料や納まりをどの様な方法で習得されていますか。また、若手社員に教えていますか。一般的にはインターネットで調べたり、カタログ等を取り寄せて習得する事がほとんどかと思います。当社でも日々はその方法で行なっていますが、それに加えて現場見学を実施しています。幸いな事に、当社はグループ会社にゼネコンがありますので、その現場を見させてもらっています。

現場見学の良い所は、施工方法・実際の納まりを見られる事と材料の現物を手に取って確認できる事だと思います。また、現場に行く前は見学する建物の図面を事前に配布しておき、目を通してもらっています。しかしながら、単に見るだけでは意味がないので、いつもその場で現場担当者や私が説明を行なったり、写真を撮つてもらったりしています。私が説明する場合に行なっている内容は、おおきく以下となります。

- ・積算と現場の違い
- ・材料の説明
- ・積算基準との違い
- ・実際の納まり等

実際に現場と図面を比較する事、そして自分の目で見ることで今まであやふやだったものを明確にすることが出来ます。特に若い社員は現場を知らないので、大変良い機会と考えています。地元の規模は大きくないですが、機会があれば、写真等も掲載していきたいと思います。

岐阜だより

地域委員会

委員長 加藤 一也

平成30年あけましておめでとうございます。来年は平成天皇が4月30日陛下退位、5月1日新天皇即位が決まりました。昭和～平成～平和？

29年度の活動内容は『納屋橋再開発プラウドタワー名古屋』『ブロックシステムが実現する2重床』、『奥矢作第一・第二水力発電所における経済効果についての研修会』を含め計3回開催しました。

その甲斐が有って新会員が2名増となりました。30年度の事業計画について特にやりたいこと岐阜県内の地域委員会岐阜に登録して入る事務所の方々と接し、若い人たちにも参加していただき支所にランクアップする事を考えています。

1、29年度の活動計画の中で実現できなかった『北陸支所が富山県、福井県、石川県の活動方針(遠方の会員にいかに興味をもってもらい、勉強会に取り組み方について)』30年こそはカニが旬の11月に意見交換会の開催を考えています。

2、飛騨、東濃、中濃方面の会員の方々との意見交換会を行い、今後について何をすれば有意義なのか、どうしたら得策なのかを考えたいと思います。

特に東濃方面はリニアが中津川を通りますので勉強会、見学会を通して会員名簿の名前だけで顔も知らない会員の方々との、親睦会開催を考えます。そうした中、会員の増加に繋がればと思います。下の写真は12月5日開催の懇親会風景



地域委員会岐阜第1回研修会

安田設計 安田 光利

平成29年7月28日～29日にかけて長野県駒ヶ根市にある、有限会社泰成電機工業様にて『スラブロックシステムが実現する二重床、万協フロアーシステムの見学会』を開催しました。

参加日は当初予定の7月7日～8日の2日間でしたが、先方の都合で延期になり、人数も10名から5名となりました。

泰成電機工業様への見学会は、平成24年5月に東海北陸支部講習委員会で訪れてから5年の月日が過ぎています。

元々、泰成電機工業様は、昭和37年にカーステレオやスピーカー等の製造を開始された電気製品のメーカーでした。昭和43年からは集合住宅用の建築金物の研究・開発され、現在では二重床下地「万協フロアーシステム」のトップメーカーなのです。

しかしながら、最初の説明で床工事が何か違う分野で使いやすさを追求したいとの思いから、パンフレット表紙のキャッチフレーズは『making easiness of walk』直訳すると作業のしやすさを作る(生み出す)床となります。

下の写真は大澤さんの各委員に対する説明の様子



工場、事務所は昔のままで何ら変わりなく、我々見学者に対する挨拶も丁寧で、工場内も整頓されていて清潔感がありました。

品物を完成させるうえで工程を重視した作業場の配置、より良い環境の中でしか良い品質を作り出す事が不可欠で有る事の想い入れが完成品1つ1つから伝わってきました。

下の写真は工場内の製品が整頓された様子



日頃は、製品を複合単価の扱いで、床下地材の面積当たりの単価で見ることしか無かったので、今回は、製造工程で部品一つ一つを見せていただき委員の方々も『なるほど』とうなづいておられました。

また、製品性能品質検査実験施設では、集合住宅の下階における振動及び騒音の製品による違いを体験させていただきました。

下の写真は仕様図とパターンごとの床仕様モデル



その後、懇親会では駒ヶ根名物の「ソースカツ」を酒のつまみでいただく中、泰西電機工業の大澤課長、鹿嶋主任と意見交換もさせていただきました。大変有意義な研修会となりました。もう少し大勢の見学者が集まれば色々な観点からの意見が出たのかもしれません。

これを機に万協フロアーに対して、興味を持っていただき製品情報が広まり普及に繋るお手伝いが出来ればと考えます。

第1回 コスト管理士 意見交換会

コスト管理士ワーキンググループ

リーダー 長谷川 僥

日本積算協会のコスト管理士が創立されてから11年を迎えました。

この機会に、コスト管理士資格を取得された皆様一同が、

2017年11月17日（金） TKP名古屋駅前カンファレンスセンターにて意見交換会を開催致しました。

コスト管理士同士が、大いに語り合える集いに参加されて、自己紹介から見えて来た皆様の日頃のご活躍ぶりや、仕事を通しての立場の違いから来る考え方などから、意見交換は大変に盛り上りました。

コスト管理士として業務内容 レベルⅠ・レベルⅡの自己申告をして戴きました

1. 参加者全員の皆様が、堂々とレベルⅡの概算・発注支援等の統括業務を自己申告されました。

た。

2. レベルⅠの申告内容では、ネゴ・清算業務等が多く申告されました。

3. 会食を楽しみながらの意見交換では、プロジェクトリスク検討と、

対策提案への議論が盛り上がり、時間が足りませんでした。

皆様の自己紹介から、それぞれコスト管理士の知識を活用されていることが分かり、仕事を通じて求められる知識を、大いに發揮されている様でした。

コスト管理士皆様の、初めての意見交換会では有りましたが、コミュニケーションの絆は、今後も継続発展していく事への期待と膨らみが見えてきました。



質疑改善ワーキンググループの活動

質疑改善ワーキンググループ

リーダー 渡邊 國雄

(株式会社 伊藤建築設計事務所)

質疑改善ワーキンググループは質疑応答にかかるあの膨大な時間をなんとかしたい、改善ができれば働き方を変えることにつながるのではないか、との思いから立ち上げられました。

平成29年度第1回支部役員会の審議事項として承認された四つのワーキンググループのひとつであり畠谷支部長、山田副支部長をオブザーバーに迎え、積算事務所2社、施工会社4社、設計事務所3社、計11名のメンバーで構成されています。7月4日にキックオフ、12月で第5回の会合を開催しましたが、仕事上メンバーの立場は違いますが、問題点に対して前向きな意見が出され客観的に検討が行われていると思います。

9月には支部役員に質疑応答の現状把握を目的としたアンケートを行い、54名の方より回答を得ることができました。

アンケート結果

■質疑の数は多いと思いますか。

はい 76%・どちらでもない 20%・いいえ 4%

■過去より増えていると思いますか。

はい 63%・どちらでもない 31%・いいえ 6%

■概ねの質疑内容の割合を教えてください。

相違、不整合	35%
仕様が不明	18%
納まりが不明	15%
詳細図不足	17%
グレード、品番確認	10%
その他	6%

■質疑にかかる時間はどれくらいですか。拾い出し時間に対する割合でお教え願います。

平均値 18%

■質疑文に敬語表現（よろしいでしょうか。ご指示ください。等）は必要だと思いますか。

はい 59%・どちらでもない 19%・いいえ 22%

■画面の不整合チェックも積算業務に含まれると考えますか。

はい 41%・どちらでもない 22%・いいえ 37%

■質疑内容又は回答内容にストレスを感じることはありますか。

ある 46%・たまにある 45%・ない 9%

■質疑応答時間の短縮のために行っている工夫はありますか。

ある 60%・ない 40%

■質疑応答書に統一書式があつたらよいと思いますか。

はい 62%・どちらでもない 17%・いいえ 21%

アンケートからは質疑応答にかかる負担は大きく、ストレスにもなっていることが伺えます。また、文章による意見では積算の時間が少ないなどのほか、もっと建築全体の勉強が必要といったもの、設計図の優先順位に関する事、積算に必要な設計図に関する事、くい違いのない設計図に関する事などもありました。これらアンケートから得られた意見をふまえて、民間工事見積時の質疑応答を前提に、官庁設計書作成時の質疑応答も視野に入れた質疑改善について検討していきたいと考えています。

現在は数量拾いの手順、集計の手順に沿った質疑のあり方と質疑の時期、それと質疑書フォーマットの検討も行っています。

以上が質疑改善ワーキンググループの活動状況ですが、今後の予定としては東海北陸支部から建築関係の団体、本部・支部へ段階的に展開し、日本建築積算協会としてふさわしい活動として成果をあげることができれば、と考えています。どこまでできるか手さぐりのところもありますが、ご関係のみなさまのご指導、ご協力のほどよろしくお願ひします。

「積女ASSALとうかい開催の報告」

会員委員会

委員長 中川 英人

東海北陸支部では第1回積女ASSALとうかい(仮称)を下記の通り開催致しました。

会場：TKPガーデンシティ名古屋

日時：10月12日(木) 16時半～19時

目的：建設産業(積算)で働く女性の交流の場づくり、女性のスキルアップの場づくり

参加者：対象者は9名で内訳は以下の通り。

建築積算事務所 7名

建設会社見積部 1名

高校建築科教諭 1名



最初に会員委員長よりASSALとうかい(仮称)の立ち上げ趣旨説明と、日本建築積算協会本部の特別委員会である積女ASSALの紹介、東海北陸支部の会員委員会が目的とする会員間の交流の一環としての行事であること、将来的に積女メンバーが主導してこの会を継続開催していくほししい旨などの説明を行いました。

続いて山田副支部長より、公益法人としての積算協会の社会的役割や会員になるメリットなどを説明して頂きました。その後、お茶、ケーキを戴きながら、各自の所属会社と仕事の担当、これから抱負などを語ってもらい、一人につき一つのみ誰かが質問して次の人に移るといった形式で順次進めていき、その後フリートーク。少しづつ参加者全員が雰囲気に馴染んできた様子でした。午後6時からは用意された食事をとりながら隣同席でも会話が弾み緊張感もほぐれて、お互いの人

となりが少しずつ分かってきたようでした。その間、会員委員会としても何とか協会支部活動に関心を持ってもらえるよう事務局が用意した資料の説明や、技術を目指す女性にとっても人脈つくりは大切である事を説明し、協会やASSALの良いイメージ作りに主催側として努めました。

本部、関東の積女ASSALの活動では、積算、コスト業務で活躍する女性が自ら講師となって講習や勉強会を行い、その後の茶話会などで更につながりと交流を広めていくといった状況で、回を重ねていく度に内容も充実し、男性も参加してみたくなるような会のようです。この東海北陸支部でも積算業務に携わる積女がたくさんおられるはずです。支部会員の方もそうでない方も、誘い合って集まりたくなる女子会にしていって欲しいと思います。次回開催は2月を予定しており案内も致しますが、参加希望の方は直接事務局に連絡して頂いても構いません。



初回ながら会場がホテルであったことや、お茶、ケーキ、食事もあり和やかなムードで進行し、雰囲気のよい会合であったと思います。実務経験が5年未満の人ばかりでかつ、積算業務を通して他社の女性通しの会話は互いに刺激になったと思います。会員、非会員問わず次回も協会役員方々の会社の後押しも頂きながら、参加者が一人でも増えていくよう盛り上げ、委員会としても会員増強に繋がっていくような内容にしていくよう努めたいと考えております。

『ASSAL とうかい』に参加して

(株)二葉積算
名古屋支社 竹内あさみ

私は、積算に対してどのように考えている人がいるのか、また、積算業界内での人との出会いを目的に今回『ASSAL とうかい』に参加しました。

初回であったため、どのような雰囲気で何を話したら良いのか分からず戸惑ってしまい、積算に対してどのように考えている人がいるのかもあまり知ることは出来ませんでした。今後はもっと多くのことを参加者の皆さんに聞けると良いなと思いました。『ASSAL とうかい』は、私の参加目的の一つでもある、積算業界内での人との出会いの場としてとても有効だと思いました。積算についての情報交換などを目的とした会ではありますが、顔見知りであるほうが情報交換などもしやすいと思います。参加してみて、他の積算事務所ではどのような方法で積算をしているのか、事務所内ではどのような雰囲気なのか、関心を持ちました。私の友人も積算事務所で働いていますが、話を聞いてみると、事務所内での雰囲気はそれぞれ会社で違うようでした。

今回参加された方の中に、私と同じ考え方の方がいて、他の会社の見学をしてみたいという意見がありました。『ASSAL とうかい』を今後盛り上げていくには、積算以外にも、ファッションや美容などの女性ならではの話をしながら交流を深め、徐々に積算に興味を持つていただけるような会を開くといいのではないかと思います。仕事で積算をしていても、積算に対して関心を持っている人があまり多くないように私は感じています。そこでまずは人との出会いを目的に、『ASSAL とうかい』に来ていただけると良いのではないかでしょうか。

『ASSAL とうかい』の今後の発展に期待したいです。



積女 ASSAL に参加して

株式会社アイピーエス
積算部 大石 彩乃

私が勤めている会社では、日本建築積算協会の役員や委員として活動をしている上司が数名いますが、私自身は協会活動にあまり興味がありませんでした。しかし今回、東海北陸支部でも第1回目の積女 ASSAL が開催されるということで参加しました。

参加をしようと決めたきっかけの一つとして、他の積算事務所、建設会社、設計事務所の方々が仕事に対してどのような考え方をしているのか?どのような取組みで日々の仕事を進めていくのか?ということにとても興味があったからです。

私のまわりにも建築関係の仕事をしている友人・知人はいますが、積算業務を中心に仕事を行っている人はほとんどいません。

今回の東海北陸支部積女 ASSAL で同じ職種の女性に話が聞けると思い開催の話があってすぐに参加を決めました。

第1回目ということもあってか今回は各自の自己紹介などで終わってしまい、あまり意見交換はできませんでしたが、次回、同じメンバーで集まることが出来れば良い交流の場となるのではないかと思いました。

自己紹介の中では参加された方々の将来に向けた目標や大きな夢なども聞くことができ、とても参考になったのと同時に私も明確な目標を持ち、仕事に取組んでいかなければという気持ちになりました。

積女 ASSAL の活動を通して女性目線での仕事の方、職場環境なども相談や提案などができる、働きやすい環境が整っていけばいいなと感じました。またより多くの人に仕事内容や協会活動を知ってもらいたいです。

今後、東海北陸支部積女 ASSAL の活動内容にも期待していきたいと思います。

平成 29 年末会員交流会

広報委員会

新年あけましておめでとうございます。

昨年12月14日(木)、名古屋市中区栄にある「嘉文 栄本店」において、平成 29 年末会員交流会が開催されました。

当日は、師走のあわただしい中、総勢 30 余名の皆様にご参加いただくことができました。

畠谷支部長の挨拶、そして乾杯の音頭で幕を開けた会員交流会。

支部長からは、会員の皆様への労わりの言葉とともに、自分自身の今年一年を振り返ってお話を頂きました。



支部長挨拶

平成 29 年は、気象台始まって以来と言う冠の付いた豪雨など、とにかく異常気象の年でした。また、森友・加計学園問題や、日本を代表するような企業によるデータ改ざん・偽装・不正検査問題等もあり、培われた日本の信頼が一挙に崩れ去る許せない事件も起きました。国外に目を向けると北朝鮮問題など難題山積みです。果たして平成 30 年はどのような年になるのでしょうか。

まあ何はともあれ、この日ばかりは素敵な仲間たちと和気藹々、楽しいひと時を過ごすことが出来たのではないでしょうか。



歓談模様



抽選会

抽選大当たり。特別の笑顔です。みんなわくわくときどき!!



中締め

そんなこんなで楽しい時間はあつという間に過ぎるもの。一本締めで宴の幕は下りました。

日 食 顛 末 記

(株)青島設計
鵜飼 洋行

皆既日食をこの眼でみたい！
ほとんどの天文ファンが抱く夢を、私は2017年8月21日に実現させた。

そもそも「皆既日食」とは何か？

太陽の周りを廻る地球と、地球の周りを廻る月が、太陽・月・地球の順できれいに一直線に並べば、月の影が地球に落ちて「日食」が起きる。

しかし月の軌道は5度程傾いている上、月の直径に対し110倍遠く、地上にその影を落す事は非常に稀である。更に本影と呼ばれる皆既日食が見られるエリアは直径100kmほどしかない。

自らその場所に出向かない限り、一生に一度あるかないかの体験なのである。

皆既日食は広義では太陽と月が完全に重なる現象であるが、月と太陽の見かけの直径が偶然ほぼ同じであるため、互いの微妙な距離の変化で「皆既日食」「金環食」の2種類の姿を見せる。

2012年の5月にこの日本でも見られた日食が記憶に新しいが、あれは太陽の外縁部が残る「金環食」であった。今回狙うのは月が太陽の本体全てを覆い隠す「皆既日食」であり、普段は見ることができないコロナやプロミネンスを見ることができる。

皆既日食はたった2分間余りという限られた時間ではあるが、自分の眼にしっかりと焼き付けておきたい。さらに証として写真も取りたい。

このたった二つの目的を達成させる為に、旅行を決意した5月ごろから、出発までの3ヶ月間、数多くの心配と、さまざまな対策のアイデアを練るのに、夜も眠れず、仕事中は文字通り上の空。昼夜腐心する毎日を送る事になったのである。

よく皆さんから、よくぞ家族や会社の理解を得ら

れたものだと言われるが、私一人で行くことに家族はわりとすんなりと了解してくれた。

会社の承諾については、私はついていた。

ちょうどその頃、同僚の中に観光で海外旅行をする者が3人ほどおり、内2人は進行中の物件で関わっていた。さらに、外注先の担当者も数日間連絡が取れなかったのだが、その理由が海外旅行であった事を偶然知ってしまった。そのため、あまり後ろめたさを感じる事無く、渡航を宣言する事ができたのである。

業務の方は8月に大詰めを迎える予定だった実施設計3物件の内、2物件が諸事情により勝手に1ヶ月程後にずれた。

残る1件は、先に海外旅行を楽しんできた同僚と外注先にお願いできそうだ。

心配してもどうにもならない問題もある。

一つは渡米中にアメリカと某国が戦争を始め日本に帰れなくなる心配である。

アメリカが先制攻撃をしかけるとしたら湾岸攻撃と同じ様に新月の夜、つまり今月であれば日食当日であろうとまことしやかにささやかれていた。ひょっとしたら二度と祖国に帰れない覚悟で出発したと言ってはオーバーだろうか。



二つ目は当日の天候のリスク。

当日曇天なら払い戻しはあるのか?とよく尋ねられたが、当然ながら一銭の返金もない。

たとえ天気は晴天でも、その間に太陽の前に雲がポッカリ浮かんでいたら「失敗」なのである。日食ツアーはシビアな「博打ツアー」なのだ。

そこで、私は目的地の晴天率にこだわったツアーを選んだ。行き先は晴天確率95%以上と言われる乾燥地帯。草しか生えない荒野まで、飛行機とバスを乗り継いで丸1日かけて移動するのだ。

あとは日頃の行いを良くして祈るのみである。

日食ツアー客は手軽な観望派と、観望+撮影派と2派に分かれる。欲張りな私は後者であるため、カメラや双眼鏡などの機材を重量制限一杯まで運び、両方ともこなす準備を進めていた。

しかし荷物の量に比例して、心配事や悩みも私に重くのしかかってくるのである。

日食本番の最悪のタイミングに信じられないハプニングが多いと聞いていた。

本番直前のカメラ、ビデオ、PC類のバッテリー切れ、メモリー切れ。そして何故か多い本番中の機材や身の回り品のトラブル等々。人は慌てたり興奮したりすると思わぬ失敗をするものであるが、私の友人も、日食本番直前のネジの緩みによるカメラの脱落、本番中に履いていた靴の底が抜けるなどの「悪魔のイタズラ」としか思えない信じられないトラブルに見まわれた。

成功させるには、(悪魔に負けないためには)予想できる限りのトラブルや失敗に対し、予防や対策アイデアで潰していくしかない。

そこで一冊のノートを用意した。

機材の点検、部品のチェック等はノートにリスト化するとともに、落ち度なく効率的に動作し、日食を眼に焼き付ける事以外、何も考えなくとも良いくらい細かく行動スケジュールを設定した。

また、渡米前の休日には、本番さながらの機材をセットして撮影を行い、使用する機材の細かな癖などを確認し、問題点があればノートに改善や次善策を練って記録した。

皆既中の2分間は観望に専念するため、写真撮影はPCでカメラを自動制御する事にしていた。予め感度や露出時間と撮影時間プログラムし、当然これについても練習と動作確認を繰り返す。

これらの練習を行わず、当初のまま本番で臨んでいたら、恐らくまともな写真は撮れなかっただろう。実際、当日にプログラムが始動しないハブニングが発生したが、冷静にモードの切替える事で撮影を続行する事ができたのである。

こうして、私は日食当日を迎えた。

場所はワイオミング州ボイセン。天気は快晴。25人ほどの同行者とともに、気楽なアメリカ人に邪魔されぬ様、確保したエリアを陣で固める。こちらも必死である。

9時半頃。太陽が欠け始め、みるみるうちに月の影が太陽を侵食していく。

細い三日月の様な形になり、完全に太陽本体の光が消えるタイミングを計って、カメラや双眼鏡から減光フィルタを外した。

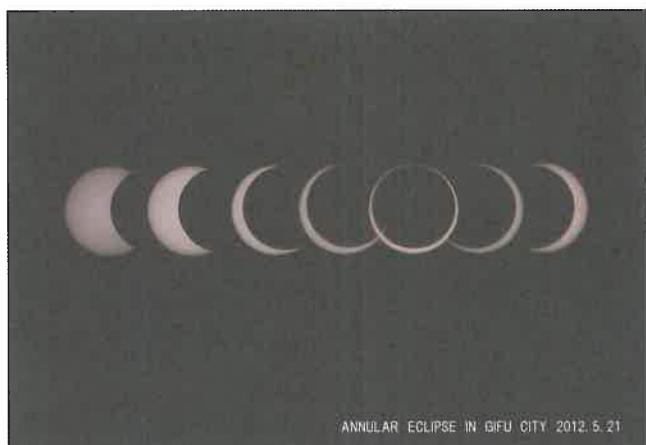
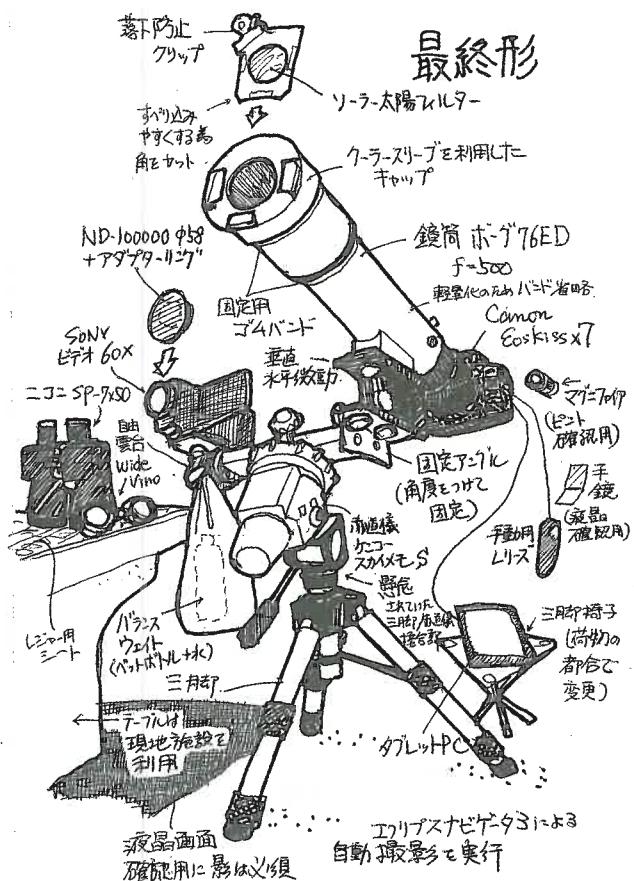
歓声が上がる。

双眼鏡で見たコロナは、まるで髪の様にまっすぐ伸び、複雑に絡み合い、大きく波打って太陽の周りに広がっていた。プロミネンスが噴出した炎のように真っ赤に光っている。

コロナもプロミネンスも電荷を帯びたプラズマのため、太陽の磁場の影響で複雑で魅了的な造形を見せるのである。

食い入る様に見ていた私の傍らで、カメラがプログラム通り露出時間を次々と変えながら軽快なシャッター音を鳴り響かせていた。





還暦おやじのバイク一人旅

建築コストサポート
伊藤 健蔵

少子高齢化社会へまっしぐらの現在、僕も例外なく還暦60歳を迎えました。先輩方や同年代の人たちの話を聞くと還暦を人生の節目ととらえ、自分が興味を持っていたことを始めたり、やりたかったことを思い切りやろうと思っているようです。昨年は人生100年時代、一億総活躍社会という言葉を耳にしましたがこれも年代によって出来ることは限られてきます。

そこで、僕はひさしく乗っていなかった大好きなバイクに乗って日本一周！？とまではいかないものの、30代の頃10年あまり福岡で暮したこともあり、九州半周の旅をしてみたいと思い立ちました。一人旅なので、自由気ままに予定を立てる楽しさをかみしめながらいよいよ6月某日、梅雨時の天候を気にしながら出発しました。

あまり、無理をせず福岡までLCCで飛び、そこからレンタルバイクで熊本、鹿児島、そして佐賀を経て福岡から帰路につく5日間の行程です。各地での市内観光は慣れない道と駐輪場を探す負担を考えジョギング又は徒歩で回ることにし、宿泊場所は市内と決めました。

1日目は、福岡で昔お世話になった友人とゆっくり舌鼓。やっぱり福岡は安くて魚が美味しい！！
2日目いよいよバイクをレンタルして出発。



車種はあこがれのハーレーダビッドソン、独特的の振動とエンジン音を楽しみながら安全運転で一路熊本へ。



震災で被害の大きかった益城町や阿蘇方面は、まだまだ通行止めや復旧途中で写真のように山肌もあらわに地震の恐ろしさを映し出しています。



熊本城は新聞等で報道されていた以上に石垣は崩れ、お城の修復にはまだ長い期間を要するそうです。多くの石垣に番号がふられ広大な敷地に並べられているのが印象的です。これをまた元通りに復元するのは大変な作業が想像されます。



ここばかりの義援金とこうやって観光で応援するしかできませんが一日も早い復興を祈る

ばかりです。夜はホテルの近くのおばんざい居酒屋で一杯。

ここは86才のおかみさんが数十種類の料理を1日掛りで作り振舞ってくれる店で地酒との相性は抜群です。その店もやはり被災されその時の様子やこれからのこと、もしもの時の備えなどいろんな話をしてくれました。

3日目、朝は懐かしい市電の走る通りを水前寺公園まで散歩ジョグ。やがて心配していた雨も降りだし、雨の中鹿児島へひた走り、体に突き刺す雨の痛みもバイクならではの心地よさと言い聞かせホテルにやっとの思いでたどり着きました。



ホテルの窓からは雲にかすむ雄大な桜島が見え、この日の夕食はホテル内の鹿児島牛ステーキ店で英気を養うことにしました。カウンター席は自分一人の貸し切り状態。前で調理をしてくれる素朴な独身青年シェフは愛想もよく楽しいひと時を提供してくれました。焼酎好きにはたまらない薩摩焼酎のいろいろな銘柄が楽しむこともできました。この一人旅を許してくれた妻にはこんな贅沢をして申し訳ないという思いもありましたが、名古屋では考えられないようなリーズナブルな料金でそんな気持ちもやわらぎます。



4日目は、新しく始まったNHKの大河ドラマ「西郷どん」こと西郷隆盛像のある中央公園から出発です。この一帯は照国神社、中央公園、博物館、美術館、図書館、ザビエル公園などが集まる歴史を味わいながら歩いて散策できる名所でもあります。もっと他にも行ってみたい思いに駆られながらも一路佐賀へバイクを走らせました。



佐賀県は福岡に近いこともあり、在住の頃はよく行った場所です。また行ってみたいと思う観光地は…吉野ヶ里遺跡、呼子のいか、有田焼、唐津城、名護屋城跡、などたくさんあったのですが、無理は危険なバイク旅ですので佐賀市内ののみの滞在にとどめました。



5日目はいよいよ最終日、ややマイナーな観光地ですが佐賀城本丸跡のある佐賀城公園に立ち寄り、福岡でバイクに別れをつけ自宅名古屋へ無事到着しました。この旅を終えて、やりたいと思ったことは悔いなくやること、しかしつまでも出来ると思っていたことが予想外に体力的、精神的にも出来なくなっていることを再認識し、過信せず今の自分自身の状態を知ることの大切さを感じました。その後、妻とは新婚旅行で行った北海道にツアー旅行したことを書き添えて終わりたいと思います。

2018 謹賀新年 新年の御挨拶



公益社団法人
日本建築積算協会 東海北陸支部

本部理事
支部長 研谷智彦

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階
TEL (052)264-0661 FAX(052)264-0662
E-mail toukaihokuriku@bsij.or.jp
URL <http://bsi-th.052e.com/>



株式会社 棟 MUNE 建築企画

代表取締役 鳥居哲夫
Tetsuo Torii

〒460-0008 名古屋市中区栄2-5-13 アイ・エスビル2階
TEL : 052-602-9525㈹ FAX : 052-602-9526
E-mail : aqmune@mvb.biglobe.ne.jp ㈹
tetsuo.torii@mune-kenchiku.co.jp
URL : <http://www.mune-kenchiku.co.jp>



代表取締役
藤曲充信

株式会社 アイピーエス

本社 〒435-0036 静岡県浜松市南区渡瀬町1000の3 TEL.053-461-8866 FAX.053-461-8854
東京営業所 〒133-0056 東京都江戸川区南小岩5-6-14 TEL.03-5694-0636 FAX.03-5694-2415
携帯 TEL. 090-7956-5813 E-mail magari@ips-r.co.jp



株式会社 浦野設計
URANO ARCHITECTS & ENGINEERS



代表取締役社長
浦野廣高
技術士(建設部門)

名古屋本社 〒452-0815 名古屋市西区八筋町90番地
TEL.052-503-1211 FAX.052-505-2712
URL <http://www.urano-s.co.jp/>
E-mail:h-urano@urano-s.co.jp
東京本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-12
TEL.03-3811-9128 FAX.03-3811-9582

再生紙使用



建築・積算・見積
有限会社 工スム積算
(公社)日本建築積算協会会員

代表取締役 杉山祐紀

本社 〒503-0944
岐阜県大垣市横曾根4丁目13番地
TEL (0584) 89-2550・FAX (0584) 89-7841
E-mail y_sugiyama@lily.sannet.ne.jp
東京事務所 〒105-0014
東京都港区芝1丁目13番16号・NBC芝橋ビル4階
TEL (03) 3452-7164



えにし
株式会社 縁
一級建築士事務所
Enishi CM Office

名古屋事務所 所長
古川元
FURUKAWA GEN
積算士

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番22号 名古屋センタービル別館
TEL 052-218-2062 FAX 052-218-2063
携帯 080-8370-6474
E-mail:g-furukawa@enishi-cm.co.jp
URL <http://www.enishi-cm.co.jp/>



川辺建設株式会社

創業70周年

川辺一級建築士事務所
本社 名古屋市北区清水二丁目4番10号(川辺ビル)
〒462-0844 TEL (052) 931-0181
FAX (052) 931-0187
e-mail kawabe-k@gld.mmr.or.jp
URL <http://www.gld.mmr.or.jp/~kawabe-k>

代表取締役社長

川辺清次

一級建築士、設備設計 一級建築士
二級建築施工管理技士、宅建取引主任

占紙100%再生紙



国豊積算株式会社
専務取締役 箱崎一夫

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3-14-24 国豊ビル
TEL 052-332-0280 FAX 052-332-0945
支所: 東京・大阪・福岡・札幌
URL <http://www.kunitoyo-sekisan.com>



建築積算事務所

有限公司 クボタ積算室

代表取締役 増田和則
(建築積算士)

〒920-8218 石川県金沢市直江北1-181
TEL&FAX 076-239-3471
e-mail:kzk@spacelan.ne.jp
<http://www.spacelan.ne.jp/~kzk/>

SUZUKI ARCHITECTS & ASSOCIATES INC.
建築設計・監理

株式会社 鈴木一級建築士事務所

代表取締役 鈴木保二

〒930-0076 富山市長柄町2丁目1番21号
TEL(076)421-9118 FAX(076)424-7454

株式会社 利益建築積算事務所

代表取締役 会長 とぎ 研 谷 智 彦
代表取締役 社長 とぎ 研 谷 将 紀

名古屋本社 〒466-0841 名古屋市昭和区広路本町6-11-2
TEL <052> 859-0686
FAX <052> 859-0687
静岡事務所 〒413-0102 静岡県熱海市下多賀45-5
TEL <0557> 68-5842
FAX <0557> 68-5844



株式会社 中野積算

名古屋支社

支社長 山北大蔵
DAIZO YAMAKITA
建築積算士

名古屋 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目29-10 錦通KDビル
支社 TEL 052(856)6961 FAX 052(856)6960
E-mail:d-yamakita@nakano-sekisan.co.jp
本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-13-7 TEL 03(3392)6121
支社 大阪・名古屋・仙台・札幌・新潟

株式会社 林積算

代表取締役 林 進

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目26番39号 GS栄ビル6階
TEL 052-262-3781
FAX 052-262-3783
E-mail susumu.hayashi@hayashi-sekisan.co.jp

有限会社 高島建築積算事務所

所長 高島義昭

一級建築士
〒920-1165 石川県金沢市若松町2丁目9番地2
TEL(076)233-1330 FAX(076)233-1340
携帯電話 090-3293-6920
E-mail:takasima@aqua.ocn.ne.jp

職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター

会長 才賀清二郎

〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-8
TEL 0544-52-0968 FAX 0544-52-1336
<http://www.fuji-kkc.ac.jp>



コストエンジニアリング&コンサルタント

株式会社 二葉積算

名古屋支社

取締役支社長

中川英人

NAKAGAWA HIDETO 建築積算士・建築コスト管理士

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦2-17-30(河越ビル)
TEL 052-231-8336(代表) FAX 052-231-6669
E-mail nakagawa@futaba-sekisan.co.jp
URL <http://www.futaba-sekisan.co.jp>
本社/東京 支社/東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌

2018 謹賀新年 新年の御挨拶



IIJIMA

飯嶋俊比古
代表取締役
工学博士

株式会社飯島建築事務所
461-0004
名古屋市東区葵1-25-1
ニッシンビル204号室
TEL(052)937-7451
FAX(052)937-6937
iijima.toshihiko
@iijima-sd.co.jp

株式会社 伊藤建築設計事務所

代表取締役社長 小田義彦
常務取締役 渡邊國雄

本社・名古屋事務所 名古屋市中区丸の内1-15-15（桜通ビル）
東京事務所 東京都千代田区外神田3-5-12（聖公会神田ビル）
<http://www.ito-aei.co.jp>

BIM対応
建築積算システム
FKS

次世代見積書作成システム
KYOEI COMPASS Second Stage

マンション大規模修繕・改修専用
リニューアル用積算ソフト
RSS

国土交通省ガイドライン準拠
長期修繕計画製作成ソフト
KLC

協栄産業株式会社 関西ICT営業部 関西営業課
〒553-0003 大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング
[TEL] 06-6451-9781
[FAX] 06-6451-9810
[URL] <http://www.kyoei.co.jp/fks>

TDS

TOMOデータサービス株式会社

代表取締役
今岡朝和

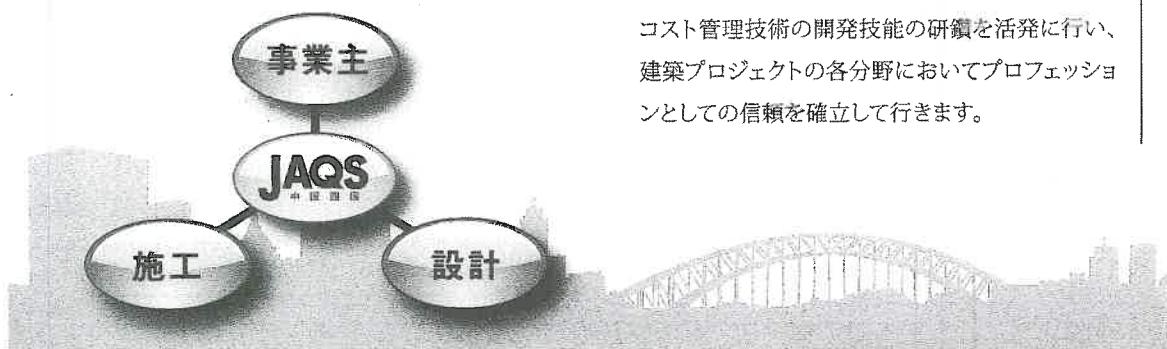
本社 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-23 渋谷ビル
TEL (06) 6351-8452 FAX (06) 6351-8925
E-mail : imaoka@tomodata.co.jp
<http://www.tomodata.co.jp>

東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル
TEL (03) 5816-7080 FAX (03) 5816-7081

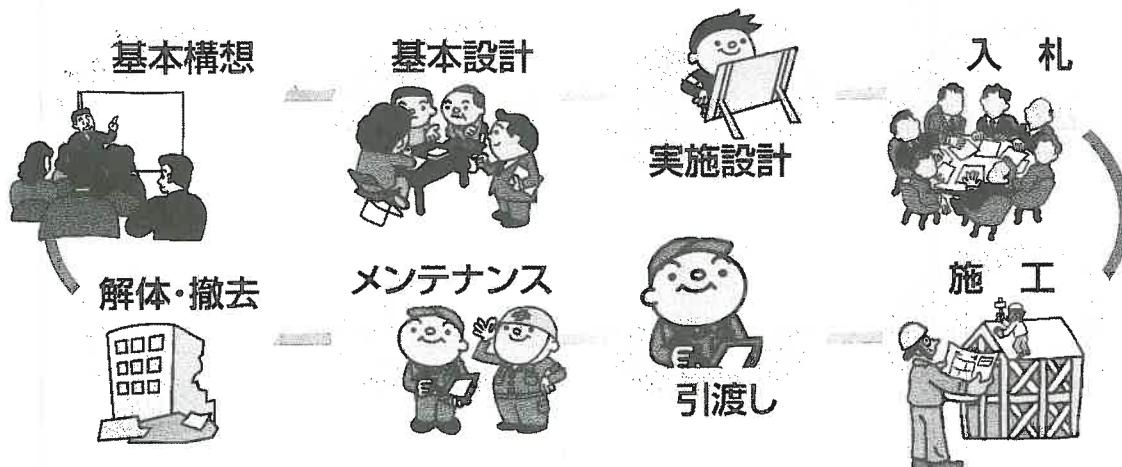
賛助会員名簿			
東海北陸支部			
会社名	住所	電話	ホームページ
TOMOデータサービス（株）	大阪市北区天神橋7-5-23	06-6351-8452	http://www.tomodata.co.jp/
協栄産業（株） 建設ソリューション事業部	東京都大田区平和島6-1-1 TRCマラックスビル	03-3767-2345	https://www.kyoei.co.jp/fks/
（株）キング鈴井商会	名古屋市中村区野田町字中深18-3	052-412-4112	http://www.kingsuzui.co.jp/
（株）末永製作所	岐阜県揖斐郡揖斐川町房島1822-3	0585-22-0778	http://www.suenaga-ss.co.jp/
全国建設産業教育訓練協会 職業訓練法人 教育訓練課	富士宮市根原492-8	0544-52-0968	http://www.fuji-kkc.ac.jp/
株式会社 桜屋	名古屋市中区大須1-2-14	052-221-7481	
（株）伊藤建築設計事務所	名古屋市中区丸の内1-15-15	052-222-8611	http://www.ito-aei.co.jp/
（株）建築設計センター	名古屋市西区名駅2-23-14 VIA 141-211号	052-581-8971	http://www.kscenter.jp/
（株）飯島建築事務所	名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル204号室	052-937-7451	http://www.iijima-sd.co.jp/
（株）藤尾建築構造設計事務所	名古屋市中区丸の内1-13-11 ジャルダン桜橋5B	052-203-5857	http://www.fujio-se.jp/

▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。



▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



JAQS 東海会員名簿

事務所名	代表者	住 所
(株)アイピース	藤曲 充信	浜松市南区渡瀬町 1000-3 Tel 053-461-8866 fax 053-461-8854
(有)エスム積算	杉山 祐紀	岐阜県大垣市横曾根 4-13 Tel 0584-89-2550 fax 0584-89-7841
(株)硼谷建築積算事務所	硼谷 将紀	名古屋市昭和区広小路本町 6-11-2 Tel 052-859-0686 fax 052-689-0687
(株)二葉積算 名古屋支社	中川 英人	名古屋市中区栄 1-16-6 名古屋三蔵ビル 6 階 Tel 052-202-4800 fax 052-202-4802
(株)棟建築企画	鳥居 哲夫	名古屋市中区栄 2-5-13 アイエスビル 2 階 Tel 052-602-9525 fax 052-602-9526
(株)林積算	林 進	名古屋市中区栄 5-26-39 G S 栄ビル 6 階 Tel 052-262-3781 fax 052-262-3783
明峰積算事務所	宮西 繁	富山市有沢新町 39 Tel 076-425-7330 fax 076-425-7363

平成
29年版

建築数量積算基準・同解説

○制定/建築工事建築数量積算研究会 ○編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会
○発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 定価4,320円(税込)

基準本文、解説部分および参考資料を改定し、平成29年版として発刊した最新版!

鉄骨積算の基礎知識

鉄骨積算の資料付

○著/一級建築士・建築コスト管理士・建築積算士 松本伊三男

定価2,700円(税込)

「鋼材や高力ボルトや溶接など」の「規格や仕様等」と鉄骨を構成する部材の名称や役割、扱いの手順など、鉄骨積算の基礎知識を解説!

平成
29年版

公共建築工事積算基準

○監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部 ○編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 定価8,964円(税込)

平成28年12月並びに平成29年3月の改定を反映。参考歩掛りの改定並びに最新通達も収録!

民法改正が住宅・建築・土木・設計・ 建材業界に与える影響

○編著/弁護士法人 匠総合法律事務所

定価1,404円(税込)

住宅業界・建設業界の契約担当者の方々に向けて! 民法改正のポイントを解説。

四会連合協定

建築設計・監理等 業務委託契約約款の解説

○編著/四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約約款調査研究会 ○監修/大森文彦 定価4,968円(税込)

建築主(委託者)、設計者、監理者、工事施工者のみならず、関連機関をはじめとする建築全般に係わる多くの皆様に広く利用されている唯一の解説書!

四会連合協定

建築設計・監理業務委託契約約款 (小規模向け)の解説

○編著/四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約約款調査研究会 ○監修/大森文彦 定価2,916円(税込)

圧倒的工事着工件数を占める小規模建築物の工事において、適確な業務委託契約の締結に役立つことを目指した解説書。



株式会社
大成出版社

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

TEL: 03-3321-4131 FAX: 03-3325-1888

(ホームページ) <http://www.taisei-shuppan.co.jp/>

建設コストアプリケーションの協栄産業

建築

積算

設備

見積

BIM

公共事業

あなたの業務にあったアプリケーションをご提案します！

建築 積算

RC数量積算システム

BIM対応

FKS RC



3Dモード

伏図データから3次元へ自動展開
複雑な建物形状にも柔軟に対応

- 3Dモードにより建具や増打、部位の高低差を視覚的に確認し、修正も行えます
- セットバックやデッキ、壁式構造にも対応、鉄筋の定尺集計も可能
- 根切図を自動で作成し、土工・地業数量を算出、杭工事も対応

建築 積算

仕上数量積算システム

BIM対応

FKS FN



PDF積算

PDFの図面から部屋形状を作成
長さ・面積・箇所を簡単計測

- 部屋で拾った材料は部位別（一次集計）、科目別（二次集計）に自動集計
- 設計変更に対応している為、変更後の数量差分もすぐに印刷可能
- 新築はもちろん、改修工事や概算にも利用できます

建築 見積

見積書作成システム

KYOEI COMPASS Second Stage

単価自動値入や下見積（業者見積比較）機能を搭載！
Excel感覚ですぐに使えます

- 数量、単価の割掛け機能や、見積金額の総額を固定した逆シミュレーション機能で、コスト調整を容易に実現
- 複数棟の見積書も一括値入機能で早く、ミス無く対応できます
- Excelデータの入出力機能も充実

設備 見積

設備見積書作成システム

K-ESCORT Second Stage

総合建設業様向けに新たに開発！
建設会社の視点に立った便利な機能を搭載！

- 各種資材分類別に数量・金額によるシミュレーションが行えます
- 単価や材料マスターは、支店毎／世代毎に管理され、複数保持が可能
- 工費／繰手・付属品類／消耗品類などの設備一式物を、計算処理によって自動発生

設備 積算

機械設備、電気設備対応

**設備積算システム
みつもりくん PRO-SecondStage**

PDF画面に最適なエンジンを搭載!
出し出し作業がサクサク・軽快！



- ファイル容量の大きなPDF画面でも高速表示、画面に何枚も同時表示可能で効率アップ
- 流体と管種を結び付け、流体指定で材料が決まる
土工事は埋設施工を選んで、細則深さを入れるだけの簡単操作

公共工事 積算

建築、機械設備、電気設備対応

**公共工事専用積算システム
みつもりくん ie**

公共工事の入札における予定価格の
事後公表の対応はお済ですか？！



- 公示用設計書（PDF、Excel等）の取り込み機能で
工事内訳書を別紙明細まで一気に変換！
- 各入札エリアに合わせた複合単価を作成する機能を搭載
ボタン一つで資材へ自動値入が可能

現場検査

建築、機械設備、電気設備対応

タブレット端末を利用した現場検査ツール

タブレット端末に取り込まれた図面を基に
現場の検査業務を支援します！



- 現場での仕上、鉄筋、設備等の検査業務に利用可能
- 重い図面を持ち運ぶ必要なし
紙の検査用紙記入と同じような感覚で、タブレットに入力が可能
- 現場での検査後、各協力会社別に振り分けた帳票が、
管理用パソコンで簡単印刷（PDF出力）

積算といえは協栄産業におまかせください！
<http://www.kyoei.co.jp/fks>

インターネットで

積算 FKS

検索

クリック！

「積算 FKS」で検索してください



協栄産業株式会社

ソリューション第二事業部 営業部

Email

fks@kyoei.co.jp

URL

<http://www.kyoei.co.jp/fks>

[東京] 〒143-6565 東京都大田区平和島 6-1-1 TRC アネックスビル
TEL 03-3767-2312 FAX 03-3767-2318

[大阪] 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 3-14-24 阪神ダイヤビルディング
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810